

第 243 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【 令和 4 年 12 月 13 日 (火) 開催 会場: YOXO BOX 】

1. LOOVIC 株式会社 代表者 山中 享 氏 (<https://www.loovic.co.jp/>)

【住所】東京都中央区銀座1丁目22番11号【設立】2021年5月【資本金】2,020千円

【事業概要】スマホを見ないで目的地に到着できる、空間認知の課題を解決するフィジカルナビ。首にまとうように装着するデバイスが、振動と声による直感的な誘導で、視覚的デバイスながら、歩き問題を解決する。特に空間認知に苦手さを抱える方にとっては、常に事故の危険があり、地図の利用にも苦手さがあるために外出時は人の支援に頼らざるを得ない。この技術は悩みを抱える当事者から基礎技術の開発に着手しているが、一般社会を支える移動空間と共通したアプローチが可能のため、一般用途に向け、移動のライフスタイルを変える技術としての応用を目指している。

【コメント】主に発達障害の聴覚優位や高次脳機能障害の方、認知機能に少し衰えがみられる方に空間認知が苦手という悩みがあります。同社が目指すのは、『誰もが自立的に移動しやすい社会』。従来のスマホのMapやMaasアプリケーションでは、意外と操作が面倒で指示通りの受け身的なものになりますが、同社のナビは共感者が傍で声をかけて応援してくれるように感じます。そして景色を見る余裕も出て、リアル空間を大切にすることが出来ます。一般用途も含めてターゲットとしては4,400万人を想定しており、将来的にはIPOも視野に入れているそうです。



2. 株式会社ミートエポック 代表者 跡部 美樹雄 氏 (<https://www.meatepoch.com/>)

【住所】神奈川県川崎市多摩区三田2-3227 明治大学地域産学連携センターT304【設立】2016年7月【資本金】33,000千円

【事業概要】2012年、熟成肉専門店「旬熟成」を出店。熟成には発酵菌が重要と知り、飲食店の経営の傍ら、菌と肉の研究に没頭。明治大学農学部と産学連携にて、約4年の歳月をかけ、安全で人体無害な接合菌の培養に成功。その培養した接合菌胞子を付着させた布で包むだけで、熟成肉・魚を短時間で安定的に誰でも作れるシートを明治大学との産学連携により開発した。肉や魚に巻くだけで簡単に熟成が可能となる。特徴として、従来の熟成庫を必要とせず、安全に個人の手で熟成した付加価値ある物を作り出せる。また、この技術を転用し、保存への活用も発見。温度と日数のコントロールで、熟成から保存まで様々な商品コントロールができる。自分好みの熟成肉や熟成魚を作ったり、刺身などには劣化軽減させて、日持ちが良くなるなど保存にも応用可能で、消費期限の延命などにも活用可能。廃棄を無くすのではなく食を保つ「KEEPFOODPROJECT」がテーマ。菌の力で新しいSDGsを目指す。フードテックコンテストの企業賞や、川崎市から産業賞など多数受賞。

【コメント】同社の『エイジングシート』や『オイシート』の問い合わせは100件近く入っており、毎月20件ほど新規導入がされているそうです。今後は、フリーズドライ化やスプレーによる噴霧等の研究開発を行い、もっと手軽に使えるようにしていきたいとおっしゃっていました。



3. 合同会社 BirthT 代表者 渡辺 龍徳 氏 (<https://birtht.xyz/#/>)

【住所】東京都大田区南六郷3丁目10-16 六郷BASE306【設立】2019年9月【資本金】200千円

【事業概要】日本初のベルトコンベア型3Dプリンタを開発する研究開発型ベンチャー。従来の3Dプリンタでは実現しえなかった長尺造形と自動連続造形が可能なFDM(熱溶解積層法)3Dプリンタ「Leee」「LeeePRO」をインハウス開発・製造・販売。3Dプリンタはものづくりに低コスト・短納期によってアジャイル開発に寄与するも、依然いくつかの課題を抱えている。まず1つ目がサイズの制約。大きいサイズの造形は当然それよりも大きいプリンタが必要となるが、導入コストが高い。2つ目の課題は自動化が出来ていないこと。本来、設計者やデザイナーの作業を効率化するための機械だが造形が終了する度に剥がす作業が発生するなど手動の作業によって本業が分断される。「Leee」「LeeePRO」ではこれらの課題を底面にベルトコンベアを採用して斜め方向に積層することで解決した。斜めに積層し、1層毎にベルトコンベアが連動するため、1方向において造形サイズの制約を受けない(造形サイズ:y軸方向∞、x軸方向ステージ幅、z軸方向はステージ高さ)。造形が終わる度にベルトコンベアが稼働し、新たな造形を確保することで続けて次の造形が可能となる。さらに底面終端部の緩やかな曲面により、自動的に造形物が剥離するため、シームレスな連続造形が可能。

現在、1号機である「Leee」は受注販売中、更なる精度と機能を備えた1次世代機で産業用の「LeeePRO」は有償モニター企業を募集中。(有償モニター企業は「LeeePRO」のバグ出しに協力して頂くことを前提に保守含めた先行購入が出来ることを指します)

【コメント】2026年には工業用3Dプリンタのマーケットは、52億USDと想定されており。グローバルで競合は1社いるそうですが日本にはまだ競合はいないそうです。将来的には株式会社化を行い、IPOも視野に入れているそうです。



【呉副理事長からのご挨拶】

MINERVAでは毎月1回、オンラインとリアルを併用して、発表会をやり続けてきました。これからも継続してやり続けていきたいと思っております。政府や神奈川県、横浜市もスタートアップ支援に注力しておりますので、MINERVAもその一助を担えるように努めていきたいです。皆さんにご興味を持って貰えるような企業にご登壇して頂き、色んな形でバックアップをして頂いて、本当に有難く感じております。来年も引き続き宜しくお願い申し上げます。



【感想】今年最後の発表会となりましたが、オンラインと会場参加を合わせると約40名の方々にご参加を賜りました。来年も魅力ある企業にたくさんご登壇頂きたいと願っております。少し早いですが良い年未年始をお過ごし下さいませ。

☆☆☆☆ 今後の活動予定 ☆☆☆☆

第 244 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

- 日 時: 令和 5 年 2 月 14 日 (火) 13:30~15:00
(会場参加のみ 15:00~名刺交換会)
- 会 場: YOXO BOX(よぞボックス)
横浜市中区尾上町1-6 ICON関内(1階)

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA
(株) TNP パートナース、(株) TNP オンザロード
(株) TNP スレッズオブライト
井 汲 美 樹